

事業番号	09 03 08	事業改善シート(27年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	環境保全型農業直接支払事業			担当課	部局	農政部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	農業技術課	
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 2 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産			E-mail	nogi@pref.nagano.lg.jp	
				実施期間	19 ~		

1 事業の概要

目指す姿	食と農業農村振興計画に掲げた自然の力を活かした環境農業の推進に向け、化学肥料、化学合成農薬の使用を地域の一般的な栽培と比べて50%以上削減したうえで、地球温暖化防止や生物多様性の保全に効果の高い営農活動を目指す。					
現状(予算編成時)	○環境問題の関心が高まる中で、農業生産活動においても省エネルギーの取組は行われているものの、消費エネルギーの節減のみならず営農活動として地球温暖化防止に貢献する取組の推進が必要である。					
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 実施要領により、農家への交付金は国50%、県25%、市町村25%にて支援することとなっている。 環境保全型農業直接支払対策実施要綱 長野県食と農業農村振興計画				
成果目標・事業内容	① 成果目標(H27) 取組面積:745ha(設定理由:環境保全型農業直接支払の取組の推進により増加)					
	② 事業内容 (単位:千円)					
	項目	実施方法	H27実施内容	H27		
				(補正前)	(2月補正)	(補正後)
	環境保全型農業直接支払交付金	交付金	化学肥料、化学合成農薬の使用を50%以上削減したうえで地球温暖化防止、生物多様性保全の取組への交付金(水稲など主作物の栽培期間の前後にカバークロープ(緑肥作物)などを作付する取組等)実施見込面積:745ha	42,000	-16,263	25,737
	環境保全型農業直接支払推進交付金	交付金	推進活動など事務経費への交付金 取組市町村数50市町村	1,500	-1,292	208
	環境保全型農業直接支払推進交付金	交付金	推進活動など事務経費への交付金 農業技術課、地方事務所 10所	300	0	300
			合計	43,800	-17,555	26,245
事業コスト	区分(単位:千円)	24年度	25年度	26年度	27補正後	
	前年度繰越					
	当初予算	15,300	15,800	15,800	43,800	
	補正予算	-4,139	-7,784	-7,984	-17,555	
	合計(A)	11,161	8,016	7,816	26,245	
	一般財源	10,260	7,400	6,659	8,579	
	県債					
	国庫支出金	901	616	635	17,666	
	その他	0	0	0	0	
	決算額(B)	9,950	7,103	7,267		
概算職員数(人)	1.50	1.50	1.50	1.50		
概算人件費	12,387	12,387	12,387	12,387		
概算事業費(B(A)+C)	22,337	19,490	19,654	38,632		
要求からの主な変更点	要求どおり					

成果目標の達成状況					
項目	H26末(実績)	H27			H28目標
		目標	成果	達成状況	
取組面積(ha)	357	745			